

# はってん たのしく すごす ための マナー

たのしかったよ  
シール  
あそびが  
はじまる

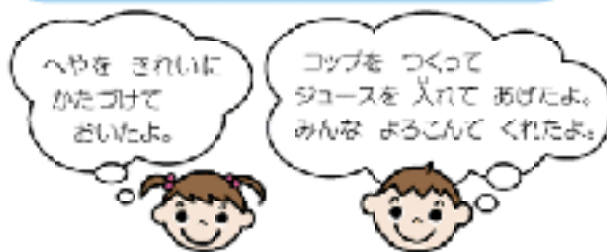


パーティーを たのしんで もらえたかな。日本では <sup>にほん</sup> むかしから、  
こころを こめて だれかを しょうたいする ことを「おもてなし」というよ。

## かいて みよう

みんなの ために あなたが した  
ことを ③に かいて みよう。

|  |
|--|
|  |
|  |
|  |



あなたが みんなの ために  
した ことは この  
「おもてなし」なんだよ。



こんどは、ともだちが あなたを もてなして くれた ときに  
どうすれば いいかを かんがえて みよう。

## はって みよう

あなたが ともだちの いえに いった ときに、<sup>した</sup> 下の マナーが  
まもれたら、○に「できたよシール」を はろう。



## はってんのポイント

今回の発展ページでは、自分の力で計画を立ててパーティーを開いた後に、日本の文化のひとつでもある「おもてなし」について学びます。もてなし方やマナーを知識として覚えることも必要ですが、それらは本来、「相手を思う気もち」が土台になっているはずのもの。相手を思うからこそ、一緒にいる時間をかけがえのないものとしてとらえ、相手に何ができるのかを考える。この体験を通じて、人として大切な「思いやり」の気もちを、お子さまが育んでいかれることを願っています。